



紀要論文集

心理・教育・福祉研究

第20号

佐々木順二：義務就学制実施後の聾教育の目的論の変遷 —昭和40年代までの東京都立校学校通信を手がかりに—	1
金戸 憲子・河田 将一 ：幼稚園での A-CAPDo サイクルによる特別支援教育支援体制構築の一考察 —行動理解と支援シートを用いた初動体制の構築—	19
増本利信・川中瑞帆・岩永竜一郎 ：読み困難児の眼球運動と読字能力・認知機能の関係について	33
石坂 昌子：看護職における死の意味づけとバーンアウトの関連 —看護経験年数による比較を通して—	45
川村 博子・高野 美雪 ：通学型の通信制高校において生徒の自己開示はどのように実現しているのか —“教師－生徒”関係に着目して—	55
久崎 孝浩：発達障害に対する潜在的態度と発達障害者に対する関わりや考え方の関連性	65
東 明奈・有村 達之 ：熊本地震を体験した大学生の心的外傷後成長と失感情症の関連性の検討	77
古川 真由・有村 達之 ：子ども時代のネグレクト体験の報告は大学生の痛み体験と関連している	85

令和3年3月

九州ルーテル学院大学 人文学部 心理臨床学科

